

春季展「富岡鉄斎展」

富間鉄斎(1836～1924)は、明治、大正を通じて大きく変革する日本画壇において、独自の画風を展開した文人画家です。その画歴はおよそ70年にわたり、一万点に上るといわれる作品は実に多彩で、文人画の枠をはるかに越えています。当館所蔵の鉄斎作品は、辰馬家初代悦曳と鉄斎との交遊に基づくものであり1980年に辰馬家より一括寄贈を受け、以来毎年春に展観を行っています。

鉄斎と西宮で酒造業を営む北辰馬家（清酒「白脱」醸造元）の親交は、1907（明治40年）、辰馬家初代悦皮73歳、鉄斎72歳の頃より始まり、鉄斎が89歳で亡くなるまで続きます。この間は鉄斎の作画生活が最も充実していた時期と重なり、多くの傑作が生み出されています。

今回の春季展では、辰馬家旧蔵鉄斎作品の中から、日本神話に登場する神々を主題とした作品を中心に展示いたします。鉄斎が悦皮の病篤きを見舞って贈られた円相「天鈿女命神楽舞図」を始め、天孫降臨において天鈿女命と猿田毘古命が問答する場面を描いた「大宮比売命・猿田毘古命問対図」、大黒天の姿で描かれた「大国主大神影」、他にも魔除けの神とされる鍾旭を朱で描き癒除けとして端午の節句に飾られた「朱鍾旭図」などを展示いたします。

※会期中、出品作品の入れ替えを行います。

前期：3月23日～4月14日

後期：4月16日～5月6日

主な展示品



旭光照波図(前期)



天鈿女命神楽舞図(前期)



[パンフレットはこちらから](#)

開催概要

展覧会名称	富岡鉄斎展
期間	2019年3月23日(土)~5月6日(月) (前期3/23~4/14、後期4/16~5/6)
開館時間	10:00~16:30(入館は16:00まで)
入館料	一般200円、敬老・大学生100円、高校生以下無料
休館日	月曜休館 (祝日は開館) および5月1日
ミュージアムコンサート	謡と小鼓の響き「桜川」~我が子を捜し求め、散る花に心乱れる母~ 日時：4月4日(木) 14:00~15:00 謡：寺澤幸祐 小鼓：久田舜一郎、久田陽春子 参加費：無料 (入館料のみお支払いいただきます)
交通	辰馬考古資料館へは、阪神電車香櫨園駅より徒歩2分 JRさくら夙川駅より徒歩7分 阪急電車夙川駅より徒歩10分

夏季教室展「縄文人の技術と心」

今回の夏季教室展では、館蔵品から縄文人がつくりだした土器や石器の優品を出品いたします。日々の暮らしに用いる道具として、また、特殊な用途に用いるため、土や石、動物の骨を縄文時代の人間は上手に加工して優れた模様や造形を生み出しました。これらの資料に縄文人が込めた思いやわさに触れていただければと存じます。

主な展示品

- 人面装飾付注口土器(茨城県福田貝塚)
- 漁具(宮城県里浜貝塚ほか)
- 土偶(青森県亀ヶ岡遺跡)
- 石棒(岐阜県内) ほか



人面装飾付注口土器



石棒



漁具(釣針)



[パンフレットはこちらから](#)

開催概要

展覧会名称	縄文人の技術と心
期間	2019年6月8日(土)~9月1日(日)
開館時間	10:00~16:30(入館は16:00まで)
入館料	一般200円、敬老・大学生100円、高校生以下無料
休館日	月曜休館(7/15・8/12は開館し、7/16・8/13を休館とします)
展示解説	会期中、以下の日程で学芸員による展示解説を行います(1時間程度) 7月27日(土)10時30分~/15時~(2回実施) 8月25日(日)10時30分~/15時~(2回実施) ※申し込み不要。時間までにご来館下さい。
交通	辰馬考古資料館へは、阪神電車香櫨園駅より徒歩2分 JRさくら夙川駅より徒歩7分 阪急電車夙川駅より徒歩10分

秋季展「鑄造技術と銅鐸・銅鏡」

本年度の秋季展は弥生時代から古墳時代を代表する遺物である銅鐸・銅鏡を取り上げます。資料にのこる鑄造時の痕跡を観察し、当時の鑄造技術を探ります。とりわけ箔傷・鑄掛け・補刻などの観察や、鑄型素材の差・描いだ函像の連続的な変化など、細かいようでも重要な特徴を観察していただければ幸いです。併せて、現在当館が進めている資料調査の成果速報も展示内で紹介していきます。

主な展示品

- 流水文銅鐸（伝滋賀県）
- 袈裟襷文銅鐸（出土地不詳）
- 袈裟襷文銅鐸（名古屋市中根）
- 変形四獣鏡（伝宮崎県持 古墳群）（ほか）



袈裟襷文銅鐸（けさだすきもんどうたく）



袈裟襷文銅鐸（けさだすきもんどうたく）



変形四獣鏡



[パンフレットはこちらから](#)

開催概要

展覧会名称	秋季展 鑄造技術と銅鐸・銅鏡
期間	令和元年10月5日(土)～12月1日(日) (開館は午前10時から午後4時30分。入館は午後4時まで。)
入館料	大人200円、大学生100円、高校生以下無料 ※ 11月16日(土)および17日(日)の2日間は「関西文化の日」として無料開放日といたします。
休館日	月曜日(祝日の場合は翌日休館)
講演会	「鑄造技術と銅鐸・銅鏡」 日時：11月2日(土)13時30分～(会場13時) 講師：岡本篤志 氏 (大手前大学) 森下章司 氏 (大手前大学) 会場：西宮市教育文化センター (西宮市川添町15-26) ※西宮市立中央図書館のある建物です。 ※申し込み不要。時間までにご来館下さい。
展示解説	会期中、以下の日程で学芸員による展示解説を行います(1時間程度) 10月19日(土)10時30分～/15時～ (2回実施) 11月24日(日)10時30分～/15時～ (2回実施) ※申し込み不要。時間までにご来館下さい。
交通	辰馬考古資料館へは、阪神電車香櫨園駅より徒歩2分 JRさくら夙川駅より徒歩7分 阪急電車夙川駅より徒歩10分